

# ノリ養殖情報（第16報）

令和8年2月5日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

## 1. 調査結果

調査日：2月2日(月) 天候：晴れ 気温：3.4℃(3:46時点)

(今回(2/2)の水温等の測定時間帯 3:46~6:16)

(前回(1/25)の水温等の測定時間帯 5:10~7:10)

調査点		水温 ℃		比重 σ <sub>15</sub>	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 1月25日		今回	今回		前回 1月25日	今回
1. 神代	支柱	6.8	7.8	21.4	18.0	9.3	19.7	なし	なし
2. 仲よし下	支柱	6.7	6.9	24.2	21.2	26.5	9.1	+	なし
3. 半田	支柱	5.8	6.8	23.4	19.4	10.8	9.5	+	なし
4. 三会	支柱	6.0	6.6	21.9	87.4	69.1	11.7	なし	なし

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

## ●主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	大型珪藻			小型珪藻	
	ユーカンピア属	リゾソレニア属	コンノディスカス属	キートセロス属	スケレトネマ属
1. 神代		22	1	1,840	410
2. 仲よし下	24	22	1	2,140	33
3. 半田	32	6	3	1,130	99
4. 三会		31		1,645	56

## ●調査結果概要

- ・水温は、5.8℃～6.8℃。海水比重(σ<sub>15</sub>)は、21.4～24.2。
- ・漁場に設置している温度計の1月25日から2月1日までの測定結果は、平均温度は6.4～11.7℃で、昨年より-2.3～1.2℃で推移しました。
- ・栄養塩は、18.0～87.4 μg-at/Lで、4観測点すべてでノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・クロロフィル量が高い状態で、ケイ藻類(主に大型ユーカンピア、小型キートセロス属・スケトネマ属)が増加しています。
- ・あかぐされ病は4漁場中2漁場(目視レベル:半田、検鏡レベル:仲よし下)で確認されました。壺状菌病は確認されませんでした。

## 2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:珪藻類(スケトネマ属・キートセロス属) 最高5,600・3,660細胞/ml (1月30日～)
- 福岡県:珪藻類(スケトネマ属・キートセロス属) 最高2,890・1,360細胞/ml (2月3日～)
- 熊本県:珪藻類(スケトネマ属) 最高18,000細胞/ml (1月26日～)

## 3. 他県の情報

- 佐賀県:東中部では、アカが11点中1点(顕微鏡レベル)で確認されました。  
ツボは確認されませんでした。  
色落ちは、東中部の全地点で確認されました。
- 福岡県:現在、冷凍網の2回目の摘採が行われています。  
色落ちはすべての調査点で確認され、軽度が3点、中度が2点、重度が14点でした。  
アカは5調査点で確認され、すべて軽度でした。  
ツボは確認されませんでした。(2月2日)
- 熊本県:色落ちが全域で拡大しています。  
アカを15地点で確認されました。また、ツボは未確認でした。  
珪藻プランクトンは依然として増加しています。(2月3日)

## 4. 本県の情報

- 現在、摘採作業が行われています。
- 色落ちは全域で見られました(重度:神代・仲よし下、軽度:半田・三会)。
- ノリ網の検鏡結果  
あかぐされ病(目視レベル:半田、検鏡レベル仲よし下)で確認されました。  
ツボの感染は確認されませんでした。  
付着物は、珪藻(タビュラリア、リクモフォラ、アクナンテス)が見られました。